

# 松波小学校だより

第1号  
令和7年4月28日  
能登町立松波小学校

## 「地域から応援される学校づくり」を目指して

校庭の桜も葉桜の装いとなり、春から夏に向けて確実に季節が動いていることを感じます。松波小学校に新しい1年生を迎えて、早くも3週間が経ちました。お子様のご入学、進級おめでとうございます。今年度3年目になります校長の宮本 秀人でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度は新1年生8名を迎え、全校児童62名・6学級で松波小学校の令和7年度をスタートすることができました。また3名が新たに本校の職員として加わり学校教育目標である「自ら学び心豊かに生きる健やかな児童の育成」の達成に向けて、令和7年度も全教職員一丸となって日々努力していきたいと思います。また今年度も継続して「地域から応援される学校づくり」を学校経営理念にかけ、創意に満ちた教育活動を展開しながら、知・徳・体の調和のとれた心豊かな児童の育成に取り組んでまいります。

### 学校教育目標

◇「自ら学び心豊かに生きる健やかな児童の育成」

### 学校教育理念

◇「地域から応援される学校づくり」

タイトルに書かせていただいた「地域から応援される学校づくり」は、学校経営理念として今年度も教職員に示したものになります。地域から応援される学校というのは、どのような学校でしょうか。

まず大切にしたいのは、安心・安全な学校づくりです。児童の命を最優先にして、保護者の皆様が安心して通わせられる学校にしなければなりません。学校安全はもちろん、地震・自然災害に対応するための訓練や新たな連絡システム導入の検討、「緊急時の対応について」の一覧表配付など、防災に対する対策をより強化していく所存です。次に確かな学力の定着です。本校では、ICT機器の効果的な利用と個に応じたきめ細やかな指導をおこない、子どもたちの学力を伸ばしていきます。最後に、地域に開かれた学校、地域の良さを生かした特色ある教育活動を目指し、公民館や外部施設と連携し各種体験活動をより推進していきたいと考えております。

学校・家庭・地域が共に知恵を出し合い、共通理解を図りながら協働することで、子どもたちの成長と笑顔と共に喜び高めあう学校づくりができると考えます。その実現こそが、「地域から応援される学校」となると考え、3年目も取り組んで参ります。

保護者の皆様には、学校と家庭や地域の連携が児童の健やかな成長には欠かすことができないことをご理解いただき、今後も変わらぬあたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

校長 宮本 秀人